## 平成25年度 事務事業評価(議会) (平成24年度決算)

## 分科会評価結果

分 科 会 名	建	整理番号		建設一 1	
事務事業名	大分市中心市街地活性化事業【都心活性化推進事業】				
評価区分 (事務事業の方向性)	1 拡充	2 継続	3 終期設定し終	了 4	休 止・廃 止

## <上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等>

百年の大計とされる大分市中心市街地活性化事業は、県都・中核市として、また、東九州の政治・経済・文化・交通などの拠点として、多様な都市機能を集積した、人にやさしく美しい都市空間の創造と整備を行うことにより、中心市街地の活性化を図ることを目的とする。

第1期基本計画の事業実施により、商店街の一部の地点では、通行量の増加などの効果が見られるが、限定的といえる。今後は、「新大分駅ビル」や、「県立美術館」などの新たな施設のオープンなどを起爆剤にし、どのようにしてより多くの人々を商店街へと誘導していくかが課題である。

この事業は、第2期基本計画も国から認定を受けており、予算の増減も難しいことから継続という評価をした。

今後は商業関係者や関係団体、地域住民とコンセンサスを図ることにより、市 民の声をよく聞いて、官民一体となってハード・ソフト両事業を推進するよう事 業の推移を見守っていく。